

ヤングアダルト通信

VOL.149 号 (2018.9)

(発行：碧南市民図書館 0566-41-0894)

闇にひそむもの

秋の夜長・・・

その夜の闇にまぎれてやって来るモノたちの本をあつめました。

「怖い」が、好き!

加門七海／著

理論社

Y147コ

怖い話は嫌いな人もいますが、逆に大好きという人もいます。著者もそのひとりです。人はなぜ怖い怖いと言いつつも、それに触れようとするのでしょうか。著者が大好きな怪談について語ります。



島田秀平の スピリチュアル都市伝説

島田秀平／著 学研プラス

Y147シ

手相芸人として有名な著者が、都市伝説や怪談、有名人にまつわる不思議な話を1冊にまとめた本。



ZOTTO

ぞっと…恐怖の行方

木原浩勝／著

ポプラ社

Y147ソ

Aさんが家にいると、飼い犬のラッキーがめずらしく激しくほえた。やがてラッキーがほえていたところに赤い影があらわれ、「お兄ちゃんが欲しい」と言ってくる。それを聞いたAさんはとっさにあることを言ってしまう。

(「お兄ちゃんが欲しい」より)
思わずぞっとしてしまう9つの怪談を収録。



不思議な子どもたち

琉球怪談百絵巻

小原 猛／作

ボーダーインク

Y388フ

沖縄の人たちが実際に体験した摩訶不思議な綺談を取材し、まとめた実話の怪談集。



日本の謎と不思議大全

東日本編

人文社

Y388ニ

全国にある謎に満ちた不思議な話を都道府県別に紹介します。こちらは東日本編ですが、西日本編もあります。



文豪ノ怪談ジュニア・ セレクション 霊

星 新一／ほか著

汐文社

YFア

古今の文豪たちの「怪談」を通じて、日本語と日本文学の魅力を感じてもらうため文学初心者でも楽しめる作品集です。この本では「霊」をテーマにした作品が収められています。



首七つ

ひろの みずえ／著
大日本図書

YFヒ

七つのミステリア
スな物語を収録。



いるのいないの

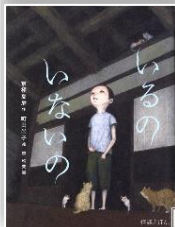
京極夏彦／作

町田尚子／絵

岩崎書店

Eマ

おばあさんの古い家でくらすことになったぼく。その家の梁には何かいるのを見つけたぼくは、おばあさんにそのことを聞いてみた。でも、わからないと言われてしまう。ぼくは何を見つけたのか。児童フロアの本です。



旧怪談

京極夏彦／著

メディアファクトリー

YFキ

江戸時代に書かれた随筆「^{みみ}耳ぶくろ囊」。この中から怪しい話や奇妙な話を「怪談」として読めるように書かれたものです。



ゴーストハント 1

旧校舎怪談

小野不由美／著

メディアファクトリー

YFオ1

だにやま まい
谷山麻衣が学校の旧校舎で出会ったのは“渋谷サイキックリサーチ”という心霊現象の調査をしている所長の渋谷だった。校長の依頼で旧校舎の調査をしている彼の手伝いを麻衣がすることになってしまう。全7巻。



狐霊の檻

廣嶋玲子／著

小峰書店

YFヒ

身寄りのない千代は阿蒙家に売られてやってきた。そこで千代は「阿蒙の守り神様」の話し相手をするよう言われる。しかし、それは守り神様ではなく、一族に囚われた狐霊の「あぐりこ」だった。



透明人間のくつ下

アレックス・シアラー／著

竹書房

Y933ト

遠足で「リトル・ホラー博物館」を訪れた子どもたち。展示品にはなにがあっても触らないようにと注意されていたのに、触ってしまう。その後、彼らにおそろしいことが起こる。

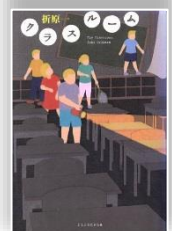


クラスルーム

折原 一／作 理論社

YFオ

25歳になった佐久間百合のもとに、中学のクラス会の案内が届く。しかし、その幹事の名前にまったく覚えがない。そして、これをきっかけに10年前に起きた忌まわしい事件を思い出すことになる。



担当のつぶやき

今回のテーマは「怖い話」。みなさんは、この手のお話は好きですか？ 私は正直苦手です…。こういった話を読んでしまうと、暗闇に何かいるのかもムダに心配をして、読むんじゃなかったと後悔します。㊦